

# しまね社会貢献基金登録団体

## 島根半島四十二浦巡り再発見研究会



神話半島を  
旅しよう

### 団体の活動、セールスポイント

島根半島の西側出雲大社から東側的美保神社に至る 42ヶ所の浦々と神社を巡り、中央部の一畑薬師に詣でる古来の巡礼道を再発見し、県内外の方に小さな旅、神話聖地の旅として紹介し、地域振興・観光振興に貢献する。

平成 22 年 3 月から、四十二浦を七浦ずつ案内する「七浦巡りバスツアー」、地域の伝説・祭礼を紹介する「地域ガイド講座」を開催し、地元と訪問者の交流基盤を醸成した。平成 26 年 1 月からは、東京に本社を持つピエス観光と連携して、浦々の祭礼・神事を中心とした浦巡りの魅力を紹介する祭礼・浦巡りバスツアー、現地講座を実施している。



### 団体から寄附者への PR

島根半島は多くの神社が出雲国風土記に載っていて、また古事記の神話の舞台です。島根半島四十二浦巡りは、神社だけを巡る旅であり、願掛けの苦行の旅でもありました。激しい人口減少を続ける島根半島は、日本人の心の故郷であり、「島根半島四十二浦巡り」は、守り伝えるべき信仰習俗であり、多くの方々に訪ね歩いて頂き、観光振興と地域の発展につながるよう活動支援をお願いします。

### 寄附を受けて取り組みたい事業

これまでに寄附を活用して実施した事業

●四十二浦の神社周辺に説明看板を設置して、祭神伝説と共に周辺の名所・自然を紹介したい。未設置の浦々と関係社寺 37ヶ所に設置する。

●ガイドブック「島根半島四十二浦巡りの旅」をこの3月に、地元四十二浦の浦々の神社総代・自治会の協力を頂き、山陰観光推進協議会・いづも財団等の支援を得て制作したが、この英訳・韓国語・中国語版等を刊行し世界の人々に日本の文化として紹介したい。

●松江市島根町瀬崎の出雲国風土記に記載のある古代の防衛拠点「瀬崎の戌」(せざきのまもり)比定地が荒地になっているが、古代の防人・後醍醐天皇が眺めた光景を景勝地として紹介するため。登山路・展望台を整備する。

・会員 90 名と協力頂いた浦々の郷土史に関心を持つ方、浦巡りバスツアー、再発見講演会に参加された延べ 1,300 人の方に呼びかけてガイド員養成講習会を開催する。

### 団体の目標

●無形民俗文化財として評価を受けて、後世に伝えたい。



●四十二浦巡りと浦々の歴史・文化・伝説・景勝を伝承するふるさとガイド員(仮称)を養成し、訪問者への案内体制を確立すること。

### 島根半島四十二浦巡り再発見研究会

代表者 飯塚大幸

〒691-0074  
島根県出雲市小境 803 一畑寺内  
tel/ fax 0852-21-9942(事務局)  
mail kowata189sky@yc4.so-net.ne.jp  
hp <http://42ura.jp>